

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
木製パズル	中	美術 Bグループ	

<ねらい>

- ・活動の方法が分かり、見通しをもって取り組むことができる。
- ・完成までの見通しをもって下絵のデザインを考えたり、どのようにパーツを切り分けるか考えたりすることができる。
- ・電動のこぎりやベルトサンダー等の用具を適切に使用して、目的に応じた切断、切削ができる。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- ・パズルのデザインを決め、板材に下絵を描く。
- ・板材の端をベルトサンダーでやすりがけする。
- ・どのような形、大きさのピースを作っていくか考え、どのように切断するか下書きする。
- ・電動のこぎりを使って、板材を切っていく。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

○良かった点

- ・生徒達は、活動に見通しをもって意欲的に取り組むことができた。
- ・友達の作品に興味をもち、楽しみながら取り組むことができた。
- ・工具の使い方を理解し、安全に取り扱うことができた。

○改善点

- ・生徒によって進むペースが違い、学習内容を工夫し、時間調整をする必要があった。

<その他（材料、費用、購入先等）>

- ・板材（コーナン）
- ・絵の具

